

志賀原子力発電所2号炉
敷地の地質・地質構造及び敷地周辺の地質・地質構造

今後の進め方について

2020年3月13日
北陸電力株式会社

余白

今後の進め方について

- これまで、敷地の地質・地質構造については、評価対象断層の選定及び敷地(陸域)の活動性評価の説明を行ってきた。
- 今回は、敷地(海岸部)の評価対象断層選定の説明(コメント回答)を行い、次回は、敷地(陸域)の活動性評価の説明を行う。敷地(海岸部)の活動性評価の説明は、敷地(陸域)の活動性評価の説明と併せて行う予定であるが、海岸部の断層の評価対象断層選定に関するコメントの内容に応じて、説明時期を変更する場合もある。
- 敷地周辺の地質・地質構造の説明のうち、敷地内断層の評価に関連する項目(能登半島西岸域の地殻変動、福浦断層、兜岩沖断層、基盤島沖断層、富来川南岸断層の活動性評価)を先行して説明する予定。(4月以降)

		2019年				2020年				備考		
		9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月以降			
敷地の地質・地質構造	陸域	▼11	▼7	◆25				▽	▽	◇		
	海岸部				▼23		▼3	◇	▽	▽		◇
敷地周辺の地質・地質構造									▽	▽	◇	※2

陸域の断層の活動性評価の説明

コメントへの対応
(鉱物脈データ拡充のためのボーリング調査等の実施、検討、とりまとめ)

活動性評価の説明

※1
敷地(陸域)の活動性評価の説明と併せて行う予定。
(海岸部の断層の評価対象断層選定に関するコメントの内容に応じて、説明時期を変更する場合もある)

コメントへの対応
(断層分布の把握と鉱物脈データ取得のためのボーリング調査等の実施、検討、とりまとめ)

海岸部の断層の評価対象断層選定(コメント回答)の説明

活動性評価の説明※1

※2
敷地内断層の評価に関連する項目(能登半島西岸域の地殻変動、福浦断層、兜岩沖断層、基盤島沖断層、富来川南岸断層の活動性評価)を先行して説明。

敷地周辺の地質・地質構造の審査資料のとりまとめ
(能登半島西岸域の地殻変動に関して実施した追加調査、検討のとりまとめ含む)

敷地周辺の地質・地質構造の説明

※2
敷地内断層の評価に関連する項目(能登半島西岸域の地殻変動、福浦断層、兜岩沖断層、基盤島沖断層、富来川南岸断層の活動性評価)を先行して説明。

▽ ヒアリング (▼は実績) ◇ 審査会合 (◆は実績)